

「龍谷の森」で里山体験！

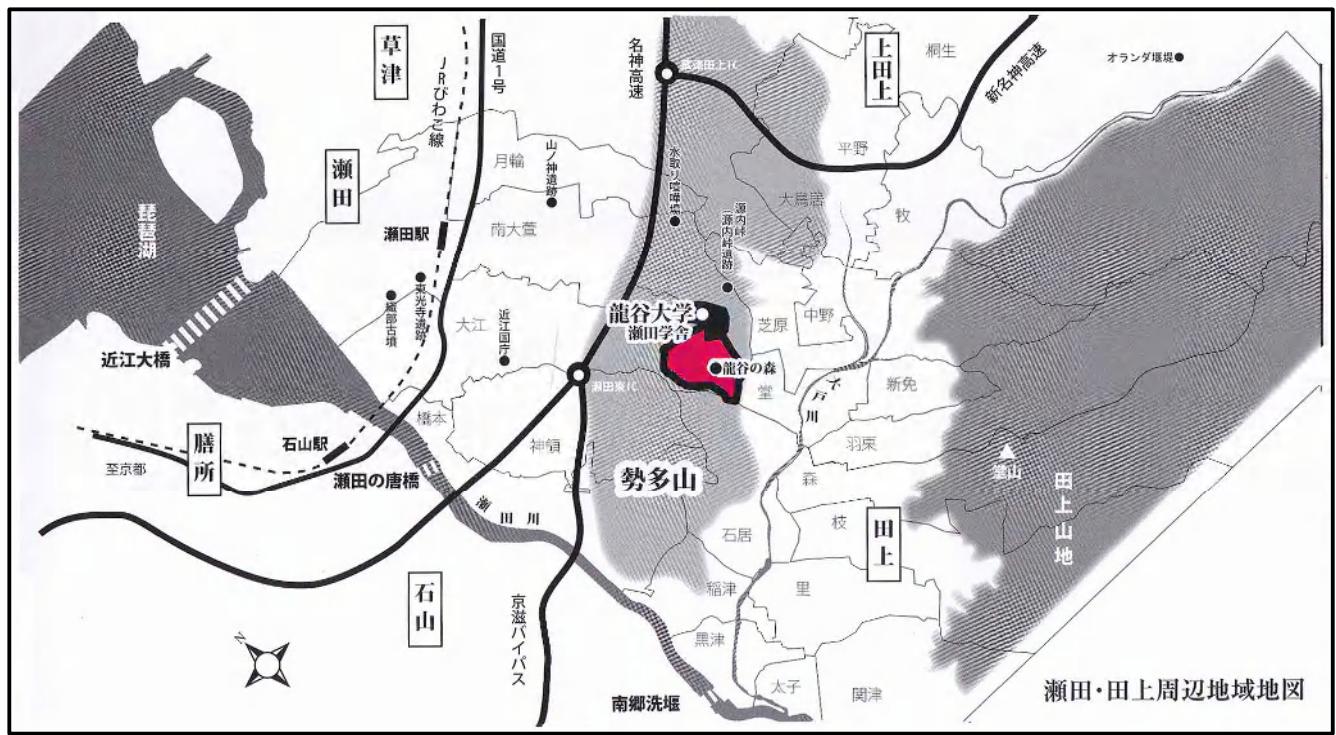
平成 29 年 3 月 19 日 地球環境「自然学」講座

龍谷大学瀬田キャンパスの隣接地は、約38ヘクタールの山林です。かつて地元の人々が「瀬田山」と呼んだ瀬田丘陵の一画にあり、多種多様な生きものたちの貴重な棲息場所となっています。40～50年ほど前までは、地域の暮らしを支える典型的な里山林として、地元の人々が薪や柴を採取し、木の葉搔きをおこなった場所で、上田上（かみたなかみ）の田んぼの水源にもなっていました。

龍谷大学がこの森林を取得したのち、従来の伝統的利用法とは異なった里山利用がはじまりました。市民に開かれた自然観察教室や学生たちのための環境教育・自然教育のフィールドワークの舞台となり、さらには「龍谷の森」里山保全の会も結成されて里山保全活動を通した地域貢献の場所になりました。現在、理工学部環境ソリューション工学科の大切な教育・研究の現場になっています。

(龍谷大学里山学・地域共生オープン・リサーチ・センター発行の「龍谷の森」写真集の序文から要約引用)

今回自主企画として「龍谷の森」をとりあげました。昨年、琵琶湖を中心とした淀川水系の「森里海のつながり」を学んできましたが、「龍谷の森」はこのテーマに沿い、交通至便な位置にあり、龍谷大学 里山学・地域共生オープン・リサーチ・センターのご協力を得ることもできたので、継続して活動できるフィールドの一つなることが期待できるので、観察会として企画したものです。



次ページに実施要綱を記載しています。多くのご参加をお待ちしています。

龍谷の森観察会 実施要綱

1. 実施日：平成29年5月9日（火）
2. 募集人員：50名程度
3. 参加費：500円程度（資料印刷費、手土産代、謝礼など。金額は参加人数が確定後改めてお知ら

せします。参加費は当日朝集合時に集金します）

4. 集合：龍谷大学瀬田キャンパス バス停付近 午前9時50分

瀬田キャンパスへの行き方

- (1) JR琵琶湖線 新快速電車 石山駅で各停に乗換え 瀬田駅下車 970円

列車時刻 ① ②

大阪駅発 8:15 8:28

高槻駅発 8:30 8:43

石山駅着 8:58 9:13

発 8:59 9:17

瀬田駅着 9:02 9:20

- (2) 龍谷大学行き路線バス 帝産バス 220円

9:25 9:35 9:40

5. 観察会の内容

(1) 10:00～11:30 講義：瀬田・田上地区の里山景観とその変遷（仮題）

(2) 13:00～16:00 龍谷の森で里山保全活動

6. 昼食

お弁当を持参ください。学食も利用できますが、お昼休みは大変混雑します。

7. 服装

ハイキングスタイルで参加ください。龍谷の森は植物園ではなく里山です。急峻な山道はあります

んがストックがあったほうがよいところもあります。お持ちであれば持参下さい。

8. 問い合せ

自然学講座事務局 飯田正恒 TEL/FAX 072-689-3298 Eメール mstsn55@jupiter.zaq.jp

9. 申し込み

(1) 期限 4月 22日（土）厳守ください。

(2) 下記申し込み票、FAX、Eメールでお申し込み下さい。

*****切り取り線*****

自然学講座 「龍谷の森」観察会 参加申込み票

申し込み日：平成29年 月 日

氏名（ふりがな）	
自宅電話/FAX	
携帯電話	

